

ダムを生かした地域づくりを 尾原ダム水源地域ビジョン 策定委員会設立



▲会議の様子

今年三月に完成した尾原ダムの活用と、周辺地域の活性化を図るための行動計画「尾原ダム水源地域ビジョン」。この第一回策定委員会が九月二十日、尾原ダム管理支所で行われました。

この委員会は、ダム事業者雲南市、奥出雲町、両市町の住民などで組織され、委員長には速水雄一雲南市長が選任されました。

事務局からビジョンの基本方針案が提示され、ビジョン策定へ向けた意見交換が行われました。

全国から若手刀匠が参加 第三十回作刀技術 実地研修会



▲焼き入れ作業の様子

九月二十五日から二十八日の四日間、大呂の日刀保たたらで「作刀技術実地研修会」が開催され、全国から若手刀匠十九人が集まり、日本刀作りの腕を磨きました。

この研修会は、日本刀の材料の玉鋼を製造している日刀保たたらで、日本美術刀剣保存協会が毎年開催しています。

「無鑑査」の資格を持つ刀匠二人の講師から直接指導を受けられる貴重な機会であり、参加者は、講師に質問したり、他の参加者の作業の様子を観察しながら、真剣な様子で作業に汗を流していました。

ご長寿を祝い記念品を贈呈

九月二十一日、今年百歳を迎えるご長寿の方を祝おうと、井上町長と勝田副町長がそれぞれ自宅や施設を訪問し、内閣総理大臣からの祝詞と銀盃町からの記念品を贈呈しました。

百歳おめでとうございます

井上町長から「これからも体に気を付けて元気にお過ごしください」と声をかけられ、皆さん笑顔で記念品を受け取られました。



▲お祝いを受ける石原正造さん(右)

準優勝 ぎふ清流国体ホッケー成年男子チーム



▶賞状を手にする安部隆史コーチ(左)と高橋監督(右)

初出荷 おもちゃの深田キリプロジェクト

里山の再生と地域コミュニティの拡大、環境保全などを目的とした「おもちゃの深山きりプロジェクト」が本格スタートしました。

このプロジェクトは、手入れ不足で荒廃する山林を所有者が整備し、スギやヒノキの間伐材を出荷することで商工会商品券を交付(六千円分)するものです。また、出荷された間伐材は、チップに加工され、町内の温泉施設のボイラー燃料として利用され



▶初出荷の様子

九月三十日から十月四日まで、岐阜県のグリーンスタジアムで開催された、第六十七回国民体育大会(ぎふ清流国体)ホッケー競技で、成年男子チームが歴代最高順位の準優勝に輝きました。

表選手を多数率いる強豪の愛知県と対戦し、〇対六で敗れましたが健闘しました。高橋伸也監督は「全員揃って練習できず不安だったが、試合をするたびに連携が取れ、気持ちを一つにすることができ、初の決勝の舞台に立つことができた」と喜びを話されました。

一回戦で北海道と対戦し、七対〇で圧勝。準決勝では地元岐阜県と対戦し、試合終了間際に二対二の同点に迫いつき、ペナルティストロークを制して劇的な逆転勝利を飾りました。決勝戦では、オリンピック代

また、横田高校男子ホッケー部は、準々決勝で滋賀県と対戦し、三対四で惜しくも敗れました。

【お問い合わせ先】
役場 環境政策室
有線…三二一五二〇九
電話…五四二二五四〇

平成24年度

奥出雲町

肉用種牛共進会 肉用子牛共進会

平成二十四年度の奥出雲町肉用種牛共進会が九月十三日、肉用子牛共進会が十月十日、いずれも仁多中央家畜集合所で開催されました。今回の共進会のうち、肉

用種牛特選賞七席まで、肉用子牛十席までに入賞した出品牛は、町の代表として県の共進会へ出場します。上位入賞者は次のとおりです。

◆肉用種牛

- 【特選賞】
首席 「ぎんぼし」号
藤原 紀之(三沢支部)
- 次席 「なつこ」号
三原ミサ子(阿井支部)
- 三席 「あすか2」号
川西 徳昭(横田支部)
- 団体優勝 三沢支部

◆肉用子牛

- 【特選賞】
首席 「ゆりふく」号
大岩 義人(鳥上支部)
- 次席 「ひらひめ3の10」号
三島 智幸(八川支部)
- 三席 「けんざくら8」号
矢部 光敏(鳥上支部)
- 団体優勝 鳥上支部

秋の奥出雲に響く太鼓の鼓動 第7回奥出雲太鼓祭

10月7日、第7回奥出雲太鼓祭が三成公園野球場で開催され、県内外から11団体が出演し、勇壮な太鼓の響きを披露しました。ステージでは、保育所園児によるかわいらしい演奏や、「仁多乃炎太鼓」やプロの女性太鼓グループ「焔太鼓」などの胸に響く迫力ある演奏が披露され、約1,000人の来場者は、華麗なパチさばきと力強い太鼓の響きに魅了されました。



▲三成保育所「げんき太鼓」



▲阿井保育所「あい響太鼓」



▲「焔太鼓」(石川県)



▲仁多乃炎太鼓



▲仁多中学校「仁多誠心和太鼓」